

大阪大学ラジオアイソトープ総合センター利用(変更)申請書

受付番号^(注1)

記入しないでください。

平成 年 月 日

ラジオアイソトープ総合センター長 殿

申請者 部局名・研究室名
職名・氏名 印
電 話 FAX
電子メール

下記により貴センター利用(変更)したいので、よろしくお取り計らい願います。

1. 申請区分^(注2) (☐ 吹田本館 ☐ 豊中分館)
(☐ 新規 ☐ 継続 ☐ 人員の追加
☐ その他の変更
記 人員の追加のみを行う場合は、5. 利用計画の(1)実験内容の欄に、「以下は本申請と同じ」とお書きください。
申請者が同じでも、実験の内容が変わる場合(利用題目が変わる場合)は新規で申請をしてください。

2. 利用題目
.....

3. 利用予定期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (年度を超えないこと)

4. 利用者 (申請者も記入して下さい。また、利用者の変更の場合は変更する者のみ記入して下さい。)

氏 名	所属部局・研究室名 ^(注3)	職名・学年	氏 名	所属部局・研究室名 ^(注3)	職名・学年
	個々の利用者の所属研究室等の責任者の了解を得ておくこと			一度利用者として登録されますと、後日「利用者の削除」をされましても利用者負担金(1名1000円/年)が発生します。登録の際は十分ご注意ください。	

5. 利用計画

(1) 実験内容(具体的に)

.....

(2) 利用を希望する室名(専用希望及び使用頻度の高い共用室名)

初めてRIセンターをご使用になる場合などは、あらかじめ管理室にご相談ください。

(3) 利用希望機器名及び持込み予定機器名

利用希望機器名	持込み予定機器名

(4) 使用放射性同位元素名・数量^(注4)センターで使用
可能核種、数量
を確認のこと

利用申請者氏名

記入を忘れずに

(4) - 1 非密封RI

核 種					
1 日 最 大 使 用 数 量 (予 定)					
3 月 間 使 用 数 量 (予 定)					
年 間 使 用 数 量 (予 定)					
形 態 ・ 化 学 形					
作 業 の 種 類 ^(注5)					
作 業 室 名 (予 定)					

年間使用数量は、3月間使用数量
の4倍を越えることはできません。化学操作、トレーサー、測定
等と記入すること単位(MBq、kBqなど)の記入漏れ
がないようご注意ください。

(4) - 2 密封RI(文部科学大臣の使用承認が必要なもの)

線 源 名 (核種)					
Bq 数					
個 数					
使用室名(予定)					

(4) - 3 小線源(下限数量以下のもの。下限数量の1000倍以下で、経過措置の適用を受けるか、設計認証を受けたもの。)

線源(核種・用途・数量)			
総 Bq 数			

(5) 予想される廃棄物(核種、形状(可燃・難燃・不燃の別等))、廃棄物容積(気化もしくは飛散しやすいものは特記すること。)

(記入例)

32P 可燃物(40L)、難燃物(20L)、不燃物(10L)、液体(20L)
125I 可燃物(10L)、難燃物(10L)、不燃物(5L)、液体(10L)

(6) 使用する核燃料物質、高圧電源、高圧ガス、危険物、毒物等その取扱品名と数量(該当しない場合はその旨明記すること。)

(7) その他(希望事項など)

記入上の注意

- (注1) 記入しないこと
- (注2) ()内のボックスのいずれかにチェックをいれること
- (注3) 個々の利用者の所属研究室等の責任者の了解を得ておくこと
- (注4) センターで使用可能核種、数量を確認のこと
- (注5) 化学操作、トレーサー、測定等と記入すること